

上田卸団地だより

編集・発行 上田卸商業協同組合 〒386-0041 長野県上田市問屋町510-2 TEL 0268-22-6649 (代) FAX 0268-22-6714
URL : http://www.ueda-oroshi.or.jp/ E-mail : info@ueda-oroshi.or.jp

原点に戻って 次の50年へ

理事長 丸山 正一

今年では当組合の創立50周年を迎えます。すでに計画されている通り、10月5日に記念のイベント、記念式典と祝賀会を10月17日に開催の予定です。

小山前理事長の後、理事長をお引き受けしてからすでに3年が過ぎようとしております。この間、組合の運営上に、大きな問題が山積し、加えて組合員の企業にも色々問題がありました。

過ぎれば短い50年

幸い、高橋、桑原という、優秀な副理事長に恵まれ、全ての問題を前向きに処理することが出来ました。

ひとつひとつの問題を処理しながら、50年間で省みますと、組合を設立し、高度化資金を借入れ、用地の買収をし、造成、社屋の建設、共同施設の建設と、ハード部分での事業が多かったと思いま

借入債務がゼロに

す。夢中で進んできたためか、過ぎてしまうと短く感じている半世紀でありました。

さまざまな事がありましたがこの間、組合の財務状況は非常に堅固なものになりました。これは、組合の所有地の売却や事業収入の増加が主因であります。

50年間続いていた借入債務が、この3月に、はじめてゼロになりました。肩の荷が軽くなった実感を覚えました。これらは、先輩の努力により、

今期の景況はどうか

一昨年暮れに安倍内閣が発足して一年余が過ぎました。昨年はアベノミクス効果により、デフレ脱却と景気の好転が期待され誰もがその実現を望んでおりました。

製造業を中心として、大企業の成績は飛躍的に好転し、メディアの報道はそれらを裏付けてきました。

した。一部の非製造業や地方における中小企業は、ムードだけは好転しているものの、実感としての好転はなかなか感じられません。

4月1日からの消費税率の引き上げが、上向きつつあった消費動向などにどんな影響を及ぼすのか不透明です。

50周年を迎え、次の100周年に向けて、新たな50年のスタート地点に立つわけです。組合創立時の精神に戻って、特に若い力を集しながら、次なる50年を迎えて欲しいと思います。

50周年記念実行委員会スタート

実行委員長 桑原 茂実

昨年度までは50周年特別委員長として、その企画立案に当たってききました。

新年度を迎え、いよいよ実行段階に進むのを機に、実行委員会に名称陣容なども、変更を加えて生まれ変わりました。引き続き実行委員長を仰せつかり、及ばずなが

単なる通過点でなく

ら、全組合員の心を一つに結集して、意義ある50周年の記念事業を実施するつもりであります。

一口に50周年と言いますが、企業の平均寿命が30年とも言われる今日、50周年を迎えられたことを素直に喜び、単なる通過点でなく、

次の50年に向けての、仕切り直しの年と位置づけたいものです。

「地域社会、関係各位への感謝と今後の組合活性化のため」の理念のもと、今秋の式典、祝賀イベントなどを開催していきます。

組合員全員参加を基本に据え、実施していきますので、ご意見などをお寄せいただきたいと思います。

実行委員会の組織

実行委員会の組織が左記の通り3月度理事会において、決定委嘱されました。

設立50周年実行委員会

総括 丸山 正一
実行委員長(渉外・広報) 桑原 茂実

副実行委員長(同右) 高橋 牧尋

記念誌編纂 丸山 正一 宮下 信義
久保田秀彦 牧野 秀彦

記録担当(写真、書類) 西村 斉 金井 清一

◆卸団地まつり 責任者 堀 健二

イベント担当 田邊 寛樹

物販・展示飲食ブース担当 湯田 勝巳 堀部 俊行

小川 哲夫

会場・警備・駐車場担当 五十嵐康弘 宮下 修

◆記念式典 式典・講演会担当 田中 良男 石森 義久

祝賀会 田邊 寛樹 丸山 良治

事業報告

新年会

香青軒 1月15日(水)



来賓・組合員総勢33名出席
母袋上田市長はじめ大勢の来賓にご出席頂き、組合員との情報交換や親睦の場となりました。

100年に一度の豪雪

2月14日(金)～15日(土)



稀にみる豪雪となり、2月17日(月)～18日(火)は業者に委託し、卸団地内の市道中心に除雪を行いました。組合員・賛助会員の皆様、大変ご苦労様でした。

卓球大会

卸会館大ホール 3月4日(火)



総勢40名が参加し、日頃の運動不足を解消するとともに、決勝戦ではラリーの応酬が続くハイレベルな戦いとなりました。

優勝 男子 原内 修(システムプラン)
女子 柳澤裕美子(長野県連合青果)
団体 システムプランBチーム

設立50周年記念イベントへのご参加のお願い

設立50年の節目として、今秋に下記の通り地域住民を対象として記念イベントを計画しております。ぜひこのイベントをPRの場、物品販売の場としてご活用ください。

1. 日時 平成26年10月5日(日)午前10:00～午後3:00
2. 会場 上田卸団地内(内容によりロケーション割りします)
3. 参加料 なし
4. 広報 市広報紙、地域紙、折込チラシ等
5. 申込方法 郵送かFAXにてお申し込み下さい
締め切りは6月30日(月)とさせていただきます(期日厳守)
6. その他 ①飲食等で保健所への届出が必要な場合は出店者側で必ず
お願いします
②出店許可の採択は実行委員会にて判断させていただきます

「卸会館」の新しい愛称を募集

上田卸商業協同組合は、今年で50周年を迎えます。

「先人たちが積み上げてきた過去を振り返り、未来へのメッセージを伝える。」の主旨のもと、新たな50年に向けて「卸会館」の新しい愛称を募集します。地域に根差し広く皆様に愛される施設を目指してまいります。

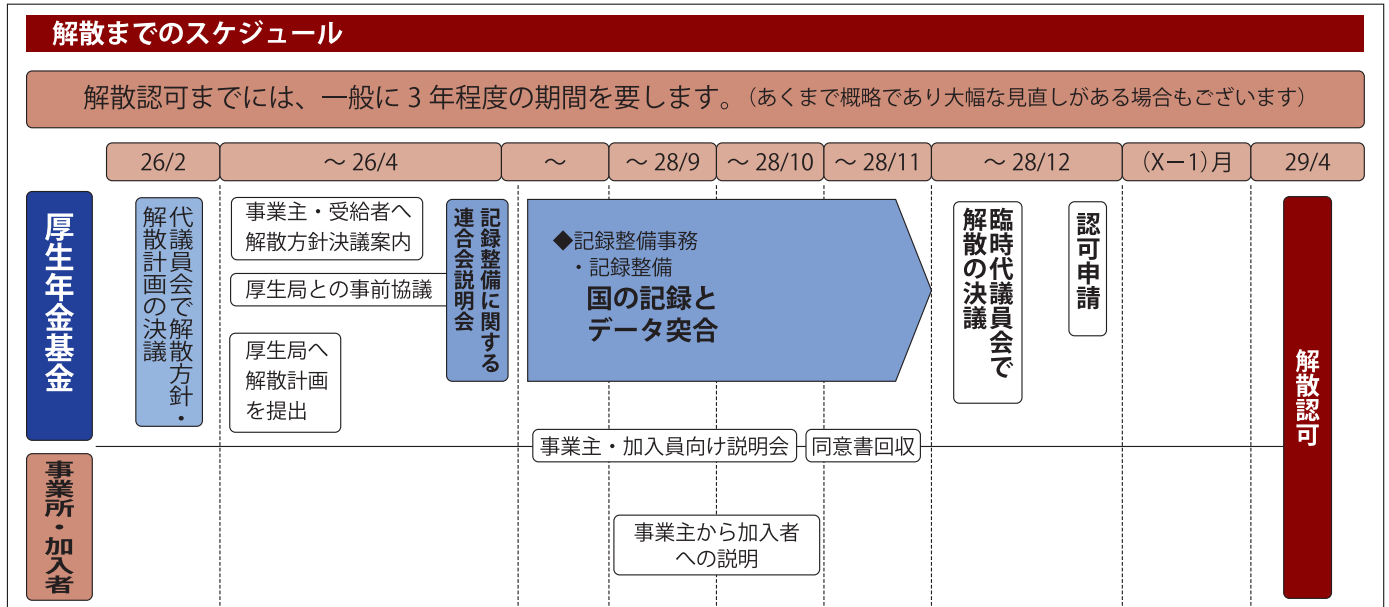
1. 施設の概要 大ホール(330㎡) 中会議室(110㎡)
小会議室(43㎡) 3階会議室(40㎡)
2. 応募要件 ①幅広い世代から親しみの持たれるもの。
②第三者の著作権、商標権を侵害しないもの。
③他で使用されていないもので、自作、未発表のもの。
3. 応募資格 不問(応募数はひとり1作品までとします)
4. 応募方法 ①インターネットの場合～当組合のホームページの応募
サイトから応募できます。
②郵送の場合～官製はがき又は封書により下記応募先にご郵送下さい。
③ファックスの場合～下記応募先のファックス番号にお送り下さい。
5. 記入事項 (1)施設の愛称(ふりがな) (2)愛称の意味・理由 (3)住所
(4)氏名(ふりがな) (5)性別 (6)年齢 (7)職業 (8)電話番号
6. 応募期限 平成26年6月30日(月)必着
7. 発表 平成26年10月17日の記念式典の席上発表致します。
8. 賞 採用作1点～賞金5万円(同名多数の場合は抽選とします)
9. その他 応募作品は返却致しません。
採用作品の使用権は上田卸商業協同組合に帰属します。
個人情報適正に管理し、今回のみの使用とします。
10. 応募先・
問い合わせ 上田卸商業協同組合 「卸会館愛称募集係」
〒386-0041 長野県上田市問屋町510-2
TEL 0268-22-6649 FAX 0268-22-6714
E-mail;info@ueda-oroshi.or.jp
http://www.ueda-oroshi.or.jp

厚生年金基金の解散についてご報告

平成26年2月13日に県卸商業団地厚生年金基金は、長野市において代議員会を開催し、解散手続きに入ることを決議しました。

これにより、4月から解散計画を国へ提出し、約3年後に現在の年金の全てを国へ「代行返上」します。

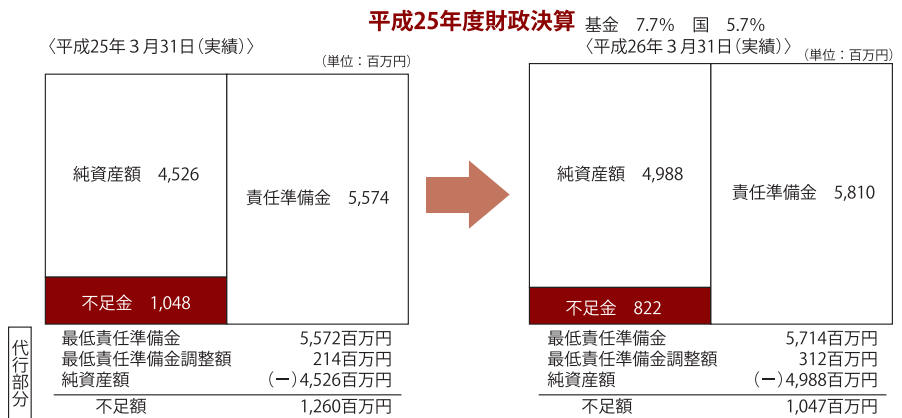
卸団地で働く人々の将来のため、築いてきた年金基金が、AIJの詐欺事件の被害のため、解散しなければならなくなり、申し訳なく感じております。



平成26年3月末の決算状況見込み(平成25年との比較)

通常の解散では、国へ返上する必要資金が多くなりますが、特例解散をする場合は、一括納付でなく、5年位の分割で必要資金の納付が認められます。

これからは、基金と国との間で記録の照合、内容の確認などを行い、最終的に国の解散認可が下り、代行返上が完了します。



解散時の社員一人当たり負担額は…

平成26年3月決算基準で、解散時における各社の負担額をシュミレーションすると、代行部分のみでは社員一人当たり53万円強となります。加算部分は51万円で、合計すると一人当たり約104万円位です。

この金額算出は、不足額を単に加入員数で除すという計算なので、実際には勤続年数・給与水準などで異なる場合があります。

平成26年3月決算基準解散時1人当たり負担金額シュミレーション

解散時必要負担見込額[代行部分](表Ⅰ)

| | |
|---------------|-----------|
| 純資産額 | 4,988 百万円 |
| 最低責任準備金(+調整額) | 6,035 百万円 |
| 代行部分不足額 | 1,047 百万円 |
| 一人当たり負担額 | 531 千円 |

加算部分(基本プラスα含む)の負担見込額(表Ⅱ)

| | |
|-------------|-----------|
| 加算部分最低積立基準額 | 1,003 百万円 |
| 加算部分不足額 | 1,003 百万円 |
| 一人当たり負担額 | 509 千円 |

※特例解散の場合は表Ⅰのみを5年間程度で分割納付する。
 ※任意脱退をする場合は表Ⅰと表Ⅱの合計額を納付する。

上田卸商業協同組合ご利用料金

卸会館ご利用料金の変更について

ご承知のとおり4月から消費税が変わります。
 今までは税込み価格にて表示していましたが、4月より税別表示に変更致します。請求については端数が出ますがご理解下さい。
 尚、実質的な利用料金は事務局にお尋ね下さい。

[平成26年4月現在] 税別料金(単位:円)

| 施設内容 | | 時間区分 | | | |
|--------------------------|-------------------------|--------------------------------|--------------|---------------|--------------|
| 室名・面積 | 利用内容(人数) | 午前 9時~12時 | 午後 12~17時 | 夜間 17時~21時 | 全日 9時~21時 |
| 大ホール 1F330㎡ (100坪) | 会議等 (250人) | 9,500 | 15,200 | 19,100 | 34,300 |
| | 展示会等 | 11,400 | 18,100 | 23,800 | 41,900 |
| 中会議室 2F 110㎡ (33坪) | 会議等 (60人) | 5,700 | 9,500 | 11,400 | 21,000 |
| | 展示会等 | 7,600 | 11,400 | 15,200 | 26,700 |
| 小会議室 1F 43㎡ (13坪) | 会議等 (16人) | 3,800 | 4,800 | 6,700 | 11,400 |
| 3F会議室 3F 40㎡ (12坪) | 趣味、教室、 サークル (18人) | 2,900 | 3,800 | 5,700 | 9,500 |
| 冷暖房料 | 大ホール | コインタイマー使用 (1時間200円/1台 6台設置) | | | |
| | 他室 | 使用料金の10% | | | |
| 放送設備 | マイク 1日 | 480円/1ヶ(大ホール) | | | |
| スクリーン | 1回 | 960円 | | | |
| プロジェクター | 1回 | 2,900円 | | | |
| 休日加算 | 1日 | 2,900円(土曜日・日曜日・祝日) | | | |

問い合わせ先 上田卸商業協同組合事務局
 TEL 0268-22-6649(代) FAX 0268-22-6714
 大ホール専用TEL 0268-24-9582
 URL : <http://www.ueda-oroshi.or.jp/>

そなえよつねに

企業も、個人も今や車が無くてもその活動ができないほどの車社会です。

こんな時代に、自動車保険の保険料の算出方法が変わりました。今まではずっと無事故で来た人の車は、一度の事故による掛金はさほど大きな変化もなかったのですが、昨年から一度の事故により、保険金請求をした場合は、次年度の保険掛金が大幅に増加し、加えて、従前の掛け金率へ戻るのが以前より長期間を要することになりました。

簡単な言い方ですが、少額ならば保険を使う方が損だということになります。

過日、中小企業共済の会議に出て「くるま共済」を知りました。火災共済に付きましても、2月の豪雪のときの、建物や雨樋などの被害については、20万円以上については保障対象です。自分の経験から、このような共済制度は、加入者の利益につながるものと思います。詳細はお問い合わせください。(丸山記)

自動車保険掛金の“負担軽減”をお考えの方に!

特に車両保険まで付帯している方へ

くるま共済

(自動車事故費用共済)

ご契約車両の損害時に30,000円給付!

事故によるお怪我の際の入通院も定額補償。

掛金は月々わずか… 660円/台(軽自動車)

1,110円/台(普通車)

自動車保険の上乗せ共済です。他の保険に関係なく共済金を契約者様に直接お支払します。

事故によるご請求があっても掛金は上がりません!

火災保険掛金の“負担軽減”をお考えの方に!

契約内容がよくわからない… 補償額はそのままがいいのかな…

物件評価その他なんでもご相談ください!

(掛金例) 補償額1000万円あたり

| | |
|------------|-----------|
| 〈RC造マンション〉 | 2,300円/年 |
| 〈木造住宅〉 | 12,500円/年 |
| 〈鉄骨造事務所〉 | 10,400円/年 |

火災共済

(住宅・店舗・倉庫など)

| | | | | | | | | | |
|-----|------------------------|------|------------------------|--------|-------------------------|------|--------------------|------|-------------------|
| 25日 | 厚生委員会 5名 | 3月4日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 2月1日 | 中央会上小支部新春講演会(ささや) | 1月6日 | 仕事始め・市内年始・会議所賀詞交換 |
| 18日 | 問屋町会 13名 | 5日 | 40名参加(団体戦は11チームが参加) | 14日 | 問屋町会 17名 | 4日 | 理事會 | 15日 | 新年会(香青軒) 33名 |
| 14日 | 高橋副理事長・事務局長 | 6日 | 正副理事長会(決算・予算について) | 13日 | 健康保険組合会(長野) 理事長 | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 商工中金来所 |
| 13日 | 年金基金資産運用委員会(松本) | 7日 | 商団連事務局長会(東京) 事務局長 | 10日 | 年金基金理事会・代議員会(長野) 理事長・局長 | 23日 | 青年部新年会(上山田ホテル) 10名 | 22日 | 厚生年金資産運用委員会(松本) |
| 12日 | 長野県酒販本社訪問 理事長 | 8日 | 中央会上小支部正副支部長会(ささや) 理事長 | 10日 | 土地売買契約締結(システムプラン) 理事長 | 22日 | 高橋副理事長・事務局長 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 11日 | 理事會 | 9日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 10日 | 十日会 消費税軽減対策セミナー 12名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 | 15日 | 商工中金来所 |
| 7日 | 火災共済審査会(長野) 理事長 | 8日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 13日 | 年金基金理事会・代議員会(長野) 理事長・局長 | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 厚生年金資産運用委員会(松本) |
| 6日 | 中央会上小支部正副支部長会(ささや) 理事長 | 9日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 10日 | 土地売買契約締結(システムプラン) 理事長 | 23日 | 青年部新年会(上山田ホテル) 10名 | 22日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 正副理事長会(決算・予算について) | 10日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 13日 | 年金基金理事会・代議員会(長野) 理事長・局長 | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 40名参加(団体戦は11チームが参加) | 11日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 14日 | 問屋町会 17名 | 24日 | 青年部新年会(上山田ホテル) 10名 | 22日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 正副理事長会(決算・予算について) | 12日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 40名参加(団体戦は11チームが参加) | 13日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 正副理事長会(決算・予算について) | 14日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 40名参加(団体戦は11チームが参加) | 15日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 正副理事長会(決算・予算について) | 16日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 40名参加(団体戦は11チームが参加) | 17日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 正副理事長会(決算・予算について) | 18日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 40名参加(団体戦は11チームが参加) | 19日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 正副理事長会(決算・予算について) | 20日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 40名参加(団体戦は11チームが参加) | 21日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 正副理事長会(決算・予算について) | 22日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 40名参加(団体戦は11チームが参加) | 23日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 正副理事長会(決算・予算について) | 24日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 40名参加(団体戦は11チームが参加) | 25日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 正副理事長会(決算・予算について) | 26日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 40名参加(団体戦は11チームが参加) | 27日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 正副理事長会(決算・予算について) | 28日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 40名参加(団体戦は11チームが参加) | 29日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 正副理事長会(決算・予算について) | 30日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 40名参加(団体戦は11チームが参加) | 31日 | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |
| 5日 | 正副理事長会(決算・予算について) | | 卸団地卓球大会 卸会館ホール | 17・18日 | 役員視察研修(横浜) | 24日 | 50周年記念事業特別委員会 7名 | 21日 | 高橋副理事長・事務局長 |

組合の動き(抜粋)

(会議などの出席状況)